

**圧着タイプ／圧着コンタクト専用工具**



圧着工具



コンタクト挿入/引抜工具



**圧着コンタクト専用／圧着工具**

●EMI圧着Dsubコネクタのコンタクト(03025ページ)専用の圧着工具です。



・Dsub圧着タイプのコンタクト(03025ページ)専用の圧着工具です。他社製品やペンチなどで加工はしないで下さい。断線や抜けを起こす恐れがあります。



**圧着コンタクト専用／挿入・引抜工具**

●EMI圧着Dsubコネクタのコンタクト(03025ページ)を挿入又は引抜く工具です。



・一度引抜いたコンタクトは再利用できません。  
・Dsub圧着タイプ(DCシリーズ)のコンタクト以外に使用することはできませんので、ご注意ください。  
・挿入/引抜工具: JIET-DXC-20は消耗品です。使用回数の目安は3~5回です。



**1丁から注文OK!**

**出荷日**

1~3丁 **翌日**(当日)

4丁~ **都度見積**

当日出荷は、17時までに都度お申し付けください。

在庫品

**1個から注文OK!**

**出荷日**

1~10個 **翌日**(当日)

11個~ **都度見積**

当日出荷は、17時までに都度お申し付けください。

在庫品

仕様

コンタクトサイズ	適応電線			適応圧着工具		挿入/引抜工具
	AWGサイズ	導体断面積(mm <sup>2</sup> )	被覆外径(mm)	型式	被覆外径φ1.7以下	
20-18	#18~#22	0.81~0.32	φ1.95以下	CT150-2B-DC	JIET-DXC-20	
20-22	#22~#24	0.32~0.21	φ1.2~φ1.7	CT150-2-DC		
20-24	#24~#28	0.21~0.08	φ0.8~φ1.5			



型式
CT150-2-DC



型式	内容	基準単価	スライド単価	重量 g
		1~4丁	5~9丁	
CT150-2B-DC	圧着工具	¥46,860	¥44,520	665
CT150-2-DC		¥46,860	¥44,520	600

型式	内容	基準単価	スライド単価	重量 g
		1~3個	4個~	
JIET-DXC-20	挿入/引抜工具	¥71	¥67	2.4

**圧着Dsub結線方法**

①電線被覆除去

(イ)圧着する電線の被覆を所定の寸法に端末処理してください。(下表参照)  
(ロ)芯線が切れたり、乱れてないか点検してください。

●電線末端処理寸法

コンタクトサイズ	適応電線 AWG No.	工具型式	A寸法 (mm)
20-18	#18~#22	CT150-2B-DC	4.3~5.3
20-22	#22~#24	CT150-2-DC	3.1~3.9
20-24	#24~#28		

②圧着工具のハンドル開放



コンタクトを挿入する前にハンドルを開放状態にします。未開放のままではコンタクトは挿入できません。ハンドルをいっぱいまで締めつけてから、そのままハンドルを離すと自動的に戻り開放状態になります。

⑤圧着



電線がセットの位置から、ずれないように注意しながらハンドルを徐々に締め締めラチェットが外れるまで締め付けます。この状態で圧着は完了します。

③コンタクトの挿入



圧着するコンタクトを写真のような向きにしてロケータ内に先端を挿入し、コンタクト・フランジがロケータストッパに突き当たるまで挿入します。この工具は2つの圧着位置を保有しています。使用コンタクト・電線に合った圧着位置を選んでください。

⑥コンタクトの取り出し(終了)



圧着が完了したら手をゆるめてください。ハンドルは自動的に戻り、圧着されたコンタクトはケーブルを軽く引張ると取出すことができます。

④電線の挿入



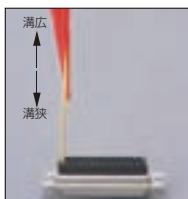
予め被覆むきした電線の先端を写真の様な角度(15°程度)をつけクリン内のストッパに突きあて被覆部をコンタクトの被覆パレレル内に入れます。この時ストッパに強く当てすぎると電線が曲り不良圧着となります。芯線が乱れているものは予め矯正しておいて下さい。



・ハウジング、コンタクトは03025ページ

**コンタクト引抜き方法**

誤配線や回路変更などのため、コンタクトを引抜く必要が生じた場合、次の手順で行います。



①引抜工具の溝の広い部分に電線を入れ、徐々に狭い溝の方に入れます。

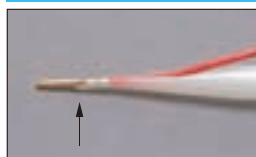


②電線が完全に溝に入ったら、引抜工具の先端をインシュレータの穴に挿入し、止まるまで押し込みます。



③止まるまで押し込むと、コンタクトを保持しているクリップが開放され、電線を引張ると抜けます。

**コンタクト挿入方法**



①コンタクトを挿入工具にセット  
挿入工具の先端がコンタクトの肩部にピッタリ当たるようにはめ込んでください。



②コネクタに挿入  
(イ)挿入工具と電線を握ってインシュレータの後部から、所定のコンタクト穴に挿入。  
(ロ)はっきり止まる感じがあつたら挿入工具だけを外してください。  
(ハ)コンタクトが確実にロックされたことを確認するため電線を軽く引いてください。